

日本共産党足利市委員会では、市内の団体や個人の方々に市長選挙に際して質問事項をお聞きし、立候補を表明している和泉聡氏、早川尚秀氏へ「質問書」として提示しました。

早川尚秀氏からは回答がありませんでした。和泉聡氏の回答内容はそのまま掲載いたします。選挙の参考になればと願っています。

日本共産党足利市委員会としては自主投票とします。

## 1. 政治姿勢について

No	質問項目	和泉 聡 氏	早川尚秀氏
①	市長を目指された理由をお聞かせください	新型コロナ危機や山火事・水害・地震などの災害から市民の皆さんを守りたい。そして足利市をさらに元気で輝くまちにしたい。それが市長を目指す理由です。	未回答
②	憲法25条(生存権)、99条(憲法尊重、擁護の義務)を尊重した市政を進めますか	国の最高法規である憲法を尊重した市政運営を行います。憲法25条、99条についても尊重し市政を進めます。	
③	地方自治法第2条(住民福祉)に則った市政を進めますか	憲法第92条に基づく地方自治法に従い市政運営を行います。地方自治法第2条に則った市政も進めます。	
④	非核平和都市宣言の街として核兵器禁止条約への署名、批准を国に求めますか	世界情勢や国の動向などを見ながら検討していきます。	
⑤	市民と協働の街づくりをどのように進めますか	市民へのわかりやすい行政情報の発信等で、市民が参加しやすい環境を作り協働の意識を醸成し、市民と行政が一体となった街づくりを進めます。	

## 2. 公共施設について

No	質問項目	和泉 聡 氏	早川尚秀氏
①	市民会館の廃止についてどのように考えますか	県が策定した「第二期県立高等学校再編計画」が平成29年11月に公表され、足高と足女高を令和4年度に統合し、現足女高の敷地に新校舎を整備することとされました。新校舎が整備される足女高の敷地が県内の普通科高校で最も狭小であること、隣接する市民会館は老朽化し(築54年)建替時期にきていることなどから、日本最古の学校「足利学校」のあるまちに相応しい魅力ある教育環境を創出することを目指して、本市が市民会館の土地の大部分を新校舎整備用地として県へ提供することになりました。(県有地との等価交換) 以上の理由により市民会館を新たな場所へ建て替えるもので、廃止はやむを得ないと考えています。	未回答
②	建て替え場所の最適地はどこと考えますか	市民プラザ敷地が最適地と考えています。	
③	利用期間の空白を短くする方策はありますか	市民プラザ敷地での順次建て替えの中で、設計・解体・建設期間を効率よく進め、利用期間の空白を短くできるよう検討します。	
④	コロナ対策を優先し、廃止の先送りは考えていますか	コロナ対策には万全を尽くしますが、市民会館廃止の先送りは考えていません。	
⑤	足高跡地の活用方法はありますか	現在、様々な活用方法について検討中ですが、今後、市民の皆様の意見も取り入れながら最善の活用方法をお示ししたいと思います。	
⑥	足高の広い敷地を生かし、共学校をそこに設置するよう県と協議する考えはありますか	足高の広い敷地も魅力的ですが、足高は足女高と比較し駅から遠いこともあり、統合新校は足女高の場所の方がよりふさわしいのではないかと考えています。したがって、現在の足高の場所に統合新校を設置するよう県と協議する考えはありません。	
⑦	南幸楽荘が廃止されますが、河南地域の老人福祉センターどうしますか	現時点で河南地域の老人福祉センターの設置は考えていませんが、代替となるような施設の可能性について、今後検討します。	

## 3. コロナ対策について

No	質問項目	和泉 聡 氏	早川尚秀氏
①	医療、介護、福祉従事者への定期的PCR検査の実施を行う考えはありますか	これまで県と市において、高齢者・障害者施設の従事者等に対して、PCR検査や抗原定数検査費用の助成を行ってきました。今後も県と連携を図りながらPCR検査等の実施拡大について検討します。	未回答
②	コロナ禍での事業者、低所得者への支援の徹底と市独自の施策を行う考えはありますか	妊婦応援給付金や福祉施設等従事者への慰労金、中小企業への売上減少支援金等、さまざまな市独自の施策を実施していますが、今後も市民、事業者に寄り添った施策を実行していきます。	
③	不要不急の公共事業を見直しコロナ対策に予算を配分しますか。(産業団地、スマートインターチェンジなど)	コロナ対策に必要な予算を確保しますが、必要な公共事業にも着実に取り組めます(産業団地、スマートインターチェンジ含む)。	

#### 4. 公共交通について

No	質問項目	和泉 聡 氏	早川尚秀氏
①	生活路線バスの充実と増便	現在コロナ禍で生活路線バスの利用者は減少しており、増便については困難な状況です。今後、随時見直しを行う中で、状況の変化に応じ、生活路線バスの充実と増便について検討します。	未 回 答
②	公共交通機関だけではない、きめ細かなデマンド交通の運行	人口が少なく広い地域をカバーするデマンド運行には、通常の路線定期運行と比較してさらに多額の費用が必要となり、現状では本市における導入については課題が多いと考えています。	
③	高齢者向け福祉タクシー券の発行	現段階で導入の予定はありませんが、対象者を限定するなど、高齢者向け福祉タクシー券発行の可能性について研究します。	

#### 5. 災害対策について

No	質問項目	和泉 聡 氏	早川尚秀氏
①	災害に強い足利市にしていくためのプランはありますか(福祉避難所等)	新消防庁舎完成による防災力強化、危機管理部門の増員、水槽車や熱源感知装置など諸機材の充実を図り、災害に強いまちとして守りを固めます。災害時、特別な配慮を要する要配慮者が、必要な生活支援が受けられる体制を整備した福祉避難所の確保も行います。	未 回 答

#### 6. SDGsについて

No	質問項目	和泉 聡 氏	早川尚秀氏
①	SDGsに謳われる「誰ひとりとして見捨てない足利市の未来像はありますか	本市においては、これまでも環境や人権、地域経済の活性化など、市民、事業者、行政が一体となって様々な課題に取り組んできましたが、SDGsを意識することで更なる連携を深め、誰ひとりとして取り残さない持続可能な社会の実現に向け、福祉の充実を図り、すべての市民が安全に安心して暮らせるまちづくりを推進します。	未 回 答
②	市職員の女性管理職比率アップ	私が市長に就任した平成25年度は課長級以上の女性職員は1名、副主幹級以上の女性管理監督職員は51人(17.3%)でしたが、令和3年度は課長級以上の女性職員は9名、副主幹級以上の女性管理監督職員は61人(20.4%)となりました。引き続き、女性が活躍できる職場風土を醸成し管理職の登用に努めます。	
③	パートナーシップ宣誓制度をつくる 考えはありますか	本市においては「だれもがお互いの個性を認め合い参画できるまちづくり」を進める方針であり、パートナーシップ宣誓制度についても、今後検討していきます。	

#### 7. 少子化対策のプランについて

No	質問項目	和泉 聡 氏	早川尚秀氏
①	子どもの医療費窓口無料化を高校生まで拡大	国、県へ引き続き要望するとともに、本市独自で医療費窓口無料化を拡大することについても検討します。	未 回 答
②	少人数学級(30人)の実現	少人数学級のメリット、デメリットを研究し、必要に応じ国・県へ要望していきます。	
③	子育て環境の充実 不妊治療、子どもの国、幼保無償化の拡大 など	出産を希望する世帯を広く支援するための不妊治療や不育症治療については、治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、引き続き取り組みます。令和元年10月より開始された幼保無償化については、今後の国の動向を注視し、市の施策として何が有効かを見極めながら、必要な施策を講じます。また、子ども遊び場としては、現在市内に「キッズピ アあしかが」がありますが、地域の住民に親しまれる施設として魅力を向上させていきます。今後も各施策を充実させ、ゆとりをもって子どもを産み育てるための環境づくりに取り組んでまいります。	

#### \*「平和都市宣言」全文

平成2年3月23日 議会公示第1号

私たちのまち足利は、自然にめぐまれ、はるかなる昔から文化の香り高い学問のまち、産業のまちであり、そこには、平和を愛し、平和を求める市民の暮らしがある。

世界唯一の核被爆体験を持つ国民の責務として、足利市は、平和憲法を精神を守る立場から、世界のあらゆる国の核兵器の速やかな廃絶を希求し、全人類の願いである世界の恒久平和を願い、ここに世界平和都市の実現に向けて努力することを宣言する。



国登録文化財「物外軒庭園(ぶつがいけんていえん)」の、春の公開が行われます。若葉が眩しいこの季節！新緑が香り、春の草花が咲く「物外軒の美」をぜひご覧ください。

期間) 4・5月の土曜日・日曜日・祝日  
6月の県民の日、  
10、11月の土曜日・日曜日・祝日  
時間) 午前9時～午後4時  
参観は無料です。